

報道関係者各位

2023年5月22日

“年収2割UPプロジェクト”一時金による賃上げを実施

50,000円を「生活応援一時金」として支給

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役／塙 圭二、以下「当社」）は、昨今の物価上昇による従業員の家計負担を応援するため「一時金」の支給を実施します。

2023年4月に始動した“年収2割UPプロジェクト”（※1）の一環として、同年5月、間接部門の社員（一部の対象者を除く）を対象に50,000円を「生活応援一時金」として支給することといたしました。

※1…給与水準引き上げ施策“年収2割UPプロジェクト”の始動に関するお知らせ（2023.4.18）

https://ki-group.co.jp/wp/wp-content/uploads/2023/04/2023.04.18_nensyu2wariUP.pdf

新たな「生活応援一時金」支給の背景

当社の経営理念である『豊かで楽しく快適なくらしの創造をめざす、「豊・楽・快（ゆ・た・か）」創造企業』には、関わるすべての方々を『豊・楽・快』にする企業でありたいという思いが込められています。従業員においても、同様に一人ひとりが安心して働ける環境を整えるのは必須と考え、当社は給与水準引き上げを目指し、2022年12月に発足した「社員紹介制度」に加え、2023年4月に「インフレ手当」、「技術手当」を新設し、“年収2割UPプロジェクト”を始動させました。

総務省が発表した2020年基準 消費者物価指数（2023年3月分及び2022年度平均）によると、2022年度の生鮮食品を除く総合指数は前年同月比3.0%上昇（※2）しており、2023年5月も缶やペットボトルに入った飲料や加工食品などが値上がりしています。また、大手電力各社7社（※3）が同年6月の使用分からの電気料金値上げに対し、経済産業省が正式に認可をしたと発表もあり、これらの物価上昇は日々の生活の圧迫につながります。これに伴い当社では、4月に新設した手当とは別に、従業員のQOL（※4）向上を図るべく、50,000円の「生活応援一時金」の支給を決定いたしました。

※2…2020年基準 消費者物価指数 2023年(令和5年)3月分及び2022年度(令和4年度)平均（総務省）

<https://www.stat.go.jp/data/cpi/sokuhou/nendo/pdf/zen-nd.pdf#page=4>

※3…北海道電力、東北電力、東京電力、北陸電力、中国電力、四国電力、沖縄電力

※4…Quality of life（生活の質）

今後について

当社は“年収2割UPプロジェクト”に基づき、今後も様々な施策を検討し、従業員が安心して働ける体制を整えます。そして関わるすべての方々を『豊・楽・快』にする企業であり続けるために邁進してまいります。

■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質だけど低価格なデザイン住宅』を提供しています。仕入れから販売までを一気通貫で行うリアル×テクノロジーの基盤である「KEIAIプラットフォーム」を構築。テクノロジーの積極的な導入とコンパクト戸建住宅による独自のビジネスモデルによって、国内分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。今後も不動産業界のDXを牽引するリーディングカンパニーとして、価値ある分譲住宅を提供していきます。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開。年間7,176棟（土地含む）以上を販売（※）しています。2023年3月期の売上高は2,418億円（※）。一般社団法人日本木造分譲住宅協会の立上げに参加し、国産木材の利用を促進するなどESGにも力を入れています。（※グループ連結数値）

【会社概要】

社名	ケイアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証プライム市場）
代表	代表取締役 塙 圭二
所在地	〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金	4,815百万円（2023.2.28 現在）
設立	1990年11月
従業員数	2,463名（連結 / 2023.4.1 現在）
URL	https://ki-group.co.jp/
事業内容	戸建分譲事業、注文住宅事業、総合不動産流通事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 戦略開発本部 PR課

TEL：03-6259-1750 FAX：03-6551-2567 E-mail：press@ki-group.co.jp